



## 2023年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年7月15日

上場会社名 株式会社エスエルディー 上場取引所 東  
 コード番号 3223 URL http://www.sld-inc.com/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 有村 謙  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 松村 智久 TEL 03-6866-0245  
 四半期報告書提出予定日 2022年7月15日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年2月期第1四半期の業績（2022年3月1日～2022年5月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

|               | 売上高 |      | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 四半期純利益 |   |
|---------------|-----|------|------|---|------|---|--------|---|
|               | 百万円 | %    | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円    | % |
| 2023年2月期第1四半期 | 732 | -    | △88  | - | △40  | - | △41    | - |
| 2022年2月期第1四半期 | 539 | 31.0 | △210 | - | 14   | - | 12     | - |

|               | 1株当たり<br>四半期純利益 | 潜在株式調整後<br>1株当たり<br>四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
|               | 円 銭             | 円 銭                        |
| 2023年2月期第1四半期 | △31.71          | -                          |
| 2022年2月期第1四半期 | 8.04            | -                          |

- (注) 1. 2022年2月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの希薄化効果を有してないため記載しておりません。また、2023年2月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失のため記載しておりません。
2. 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、2023年2月期第1四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。なお、当該会計基準の適用により、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 財政状態

|               | 総資産   | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---------------|-------|-----|--------|----------|
|               | 百万円   | 百万円 | %      | 円 銭      |
| 2023年2月期第1四半期 | 1,263 | 437 | 34.6   | △237.90  |
| 2022年2月期      | 1,294 | 481 | 36.9   | △206.18  |

(参考) 自己資本 2023年2月期第1四半期 436百万円 2022年2月期 478百万円

(注) 「1株当たり純資産」については、純資産の部の合計額から当社が発行する普通株式と権利関係の異なるA種種類株式に係る払込金額、優先配当額を控除して算定しております。

### 2. 配当の状況

|              | 年間配当金  |        |        |      |      |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末   | 合計   |
|              | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭  | 円 銭  |
| 2022年2月期     | -      | 0.00   | -      | 0.00 | 0.00 |
| 2023年2月期     | -      | -      | -      | -    | -    |
| 2023年2月期（予想） | -      | 0.00   | -      | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年2月期の業績予想（2022年3月1日～2023年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

|    | 売上高   |   | 営業利益 |   | 経常利益 |   | 当期純利益 |   | 1株当たり<br>当期純利益 |
|----|-------|---|------|---|------|---|-------|---|----------------|
|    | 百万円   | % | 百万円  | % | 百万円  | % | 百万円   | % | 円 銭            |
| 通期 | 3,087 | - | △51  | - | 13   | - | 8     | - | 5.25           |

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前期増減率は記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

|            |            |            |            |
|------------|------------|------------|------------|
| 2023年2月期1Q | 1,560,864株 | 2022年2月期   | 1,560,864株 |
| 2023年2月期1Q | 84株        | 2022年2月期   | 84株        |
| 2023年2月期1Q | 1,560,780株 | 2022年2月期1Q | 1,560,780株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に掛かる1株当たりの配当金の内訳は以下のとおりです。

|              | 年間配当金  |        |        |           |           |
|--------------|--------|--------|--------|-----------|-----------|
|              | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末        | 合計        |
| (A種類株式)      | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭    | 円 銭       | 円 銭       |
| 2022年2月期     | —      | —      | —      | 87.67     | 87.67     |
| 2023年2月期     | —      | —      | —      | —         | —         |
| 2023年2月期（予想） | —      | —      | —      | 32,000.00 | 32,000.00 |

## ○添付資料の目次

|                                |   |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....       | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 .....           | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 .....           | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....  | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....         | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 .....             | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 .....             | 6 |
| 第1四半期累計期間 .....                | 6 |
| (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....      | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) .....          | 7 |
| (追加情報) .....                   | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) ..... | 8 |
| (セグメント情報等) .....               | 8 |
| 3. その他 .....                   | 9 |
| (重要事象等) .....                  | 9 |

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策の進展やワクチン接種が進んだことから、経済活動も徐々に回復する傾向にあります。しかしながら、ウクライナ情勢や急激な円安により、引き続き不透明な状況にあります。

外食産業においては、2022年3月までまん延防止等重点措置による営業時間の短縮の実施や、消費者のライフスタイルの変化、原材料などのコスト増加、人手不足などから業界を取り巻く環境は引き続き厳しい環境にあります。

このような状況の中、当社におきましては、「To Entertain People ～より多くの人々を楽しませるために～」という企業理念のもと、「楽しみに溢れた豊かなライフスタイルをより多くの人々に提案する」という経営方針を掲げ、飲食サービスの健全な成長、コンテンツ企画サービスの拡大を進めてまいりました。

サービスの概況は、次のとおりであります。なお、当第1四半期会計期間より、一部サービス区分を変更しており、当第1四半期累計期間の数値は、変更後の区分に基づいております。

#### (飲食サービス)

飲食サービスにつきましては、各店において徹底的な感染防止策を実施し、安心してご飲食を楽しめるよう体制を整えました。また、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進を進め、非接触型オーダーシステムを導入するなど、顧客満足度向上に加え、人手不足の解消にも努力をしております。

鎌倉の材木座に立地する「海沿いのキコリ食堂」は、海を一望できる立地と開放的なテラス席での食事、アウトドア気分で味わえる料理がマスコミやSNSなどで広く知られ、好調な業績となっております。一方、一部の店舗については、回復途上の店舗もあり、販売拡大のため様々な施策を実施しております。

これらの結果、当第1四半期累計期間における当サービスの売上高は、534百万円となりました。店舗数につきましては、前事業年度末と同じ36店舗となりました。

#### (コンテンツ企画サービス)

コンテンツ企画サービスにつきましては、IPコンテンツ（アニメやゲーム、漫画、アイドル、音楽アーティスト等）を活用した常設のコラボカフェ、他社店舗の開業支援業務及び運營業務の受託等いわゆる企業間取引（BtoB）のビジネスモデルであるプロデュース、また催事などの事業を行っております。今後の成長分野ととらえ、様々な施策を実施し、販売拡大を目指しております。

これらの結果、当サービスの売上高は198百万円となりました。

(注) 2023年2月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用するため、当該会計基準等を適用した後の金額となっており、対前年同期増減率は記載しておりません。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は732百万円となりました。

営業損益面では、営業損失とはなりましたが、前事業年度から継続して行っているコスト削減に加え不採算店舗の退店の効果もでていることから、前年同期の営業損失210百万円からは121百万円改善し、当第1四半期累計期間は営業損失88百万円となりました。

経常損益面及び四半期純損益面では、各自治体からの営業時間短縮に係る感染拡大防止協力金等（助成金収入）46百万円を営業外収益に計上したものの、経常損失40百万円（前年同期は経常利益14百万円）、四半期純損失41百万円（前年同期は四半期純利益12百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末と比較して31百万円減少し、1,263百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して26百万円減少し、873百万円となりました。これは主に、未収入金45百万円の減少等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して大きな変動なく、374百万円となりました。

（負債）

当第1四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末と比較して11百万円増加し、825百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して11百万円増加し、628百万円となりました。これは主に、買掛金27百万円の増加、未払費用17百万円の増加、その他流動負債28百万円の増加、未払金57百万円の減少等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して大きな変動なく、197百万円となりました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末と比較して43百万円減少し、437百万円となりました。

これは主に、四半期純損失の計上による利益剰余金41百万円の減少によるものであります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2022年4月14日の「2022年2月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

|               | 前事業年度<br>(2022年2月28日) | 当第1四半期会計期間<br>(2022年5月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部          |                       |                            |
| 流動資産          |                       |                            |
| 現金及び預金        | 477,845               | 476,391                    |
| 売掛金           | 159,987               | 205,606                    |
| 原材料及び貯蔵品      | 17,951                | 19,565                     |
| 未収入金          | 122,198               | 76,632                     |
| その他           | 121,990               | 95,091                     |
| 流動資産合計        | 899,972               | 873,286                    |
| 固定資産          |                       |                            |
| 有形固定資産        |                       |                            |
| 建物            | 436,392               | 436,392                    |
| 減価償却累計額       | △355,639              | △358,872                   |
| 建物（純額）        | 80,753                | 77,520                     |
| 機械及び装置        | 9,000                 | 9,000                      |
| 減価償却累計額       | △8,999                | △8,999                     |
| 機械及び装置（純額）    | 0                     | 0                          |
| 工具、器具及び備品     | 169,411               | 170,063                    |
| 減価償却累計額       | △162,846              | △163,099                   |
| 工具、器具及び備品（純額） | 6,564                 | 6,963                      |
| 有形固定資産合計      | 87,318                | 84,484                     |
| 無形固定資産        | 1,995                 | 1,814                      |
| 投資その他の資産      |                       |                            |
| 投資有価証券        | 1,500                 | 1,500                      |
| 敷金及び保証金       | 285,698               | 285,698                    |
| その他           | 1,877                 | 1,464                      |
| 投資その他の資産合計    | 289,075               | 288,663                    |
| 固定資産合計        | 378,389               | 374,961                    |
| 繰延資産          |                       |                            |
| 株式交付費         | 16,200                | 14,850                     |
| 繰延資産合計        | 16,200                | 14,850                     |
| 資産合計          | 1,294,562             | 1,263,098                  |

(単位：千円)

|               | 前事業年度<br>(2022年2月28日) | 当第1四半期会計期間<br>(2022年5月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| <b>負債の部</b>   |                       |                            |
| 流動負債          |                       |                            |
| 買掛金           | 54,594                | 81,937                     |
| 未払金           | 127,870               | 70,781                     |
| 未払費用          | 244,408               | 261,705                    |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 7,140                 | 7,140                      |
| 預り金           | 128,381               | 130,049                    |
| 未払法人税等        | 5,317                 | 1,372                      |
| 資産除去債務        | 6,428                 | 4,790                      |
| その他           | 42,427                | 70,428                     |
| 流動負債合計        | 616,569               | 628,204                    |
| 固定負債          |                       |                            |
| 長期借入金         | 117,533               | 117,533                    |
| 資産除去債務        | 67,168                | 67,357                     |
| その他           | 12,240                | 12,240                     |
| 固定負債合計        | 196,941               | 197,130                    |
| 負債合計          | 813,511               | 825,335                    |
| 純資産の部         |                       |                            |
| 株主資本          |                       |                            |
| 資本金           | 48,876                | 48,876                     |
| 資本剰余金         | 415,808               | 415,808                    |
| 利益剰余金         | 13,734                | △27,782                    |
| 自己株式          | △139                  | △139                       |
| 株主資本合計        | 478,280               | 436,763                    |
| 新株予約権         | 2,771                 | 1,000                      |
| 純資産合計         | 481,051               | 437,763                    |
| 負債純資産合計       | 1,294,562             | 1,263,098                  |



(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

|                         | 前第1四半期累計期間<br>(自 2021年3月1日<br>至 2021年5月31日) | 当第1四半期累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年5月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 売上高                     | 539,129                                     | 732,889                                     |
| 売上原価                    | 146,530                                     | 164,889                                     |
| 売上総利益                   | 392,598                                     | 567,999                                     |
| 販売費及び一般管理費              | 602,603                                     | 656,956                                     |
| 営業損失(△)                 | △210,004                                    | △88,957                                     |
| 営業外収益                   |   |   |
| 受取利息                    | —   | 0   |
| 受取賃貸料                   | 6,265                                       | 6,265                                       |
| 固定資産売却益                 | —   | 31  |
| 助成金収入                   | 238,753                                     | 46,211                                      |
| その他                     | 5,964                                       | 6,031                                       |
| 営業外収益合計                 | 250,982                                     | 58,539                                      |
| 営業外費用                   |   |   |
| 支払利息                    | 2,941                                       | 209   |
| 支払手数料                   | 7,659                                       | 1,800                                       |
| 株式交付費償却                 | —   | 1,350                                       |
| 賃借料原価                   | 6,202                                       | 6,202                                       |
| 店舗閉鎖損失引当金繰入額            | 9,600                                       | —   |
| その他                     | 378   | 76  |
| 営業外費用合計                 | 26,781                                      | 9,639                                       |
| 経常利益又は経常損失(△)           | 14,196                                      | △40,056                                     |
| 特別損失                    |   |   |
| 固定資産除却損                 | 57  | —   |
| 特別損失合計                  | 57  | —   |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | 14,138                                      | △40,056                                     |
| 法人税、住民税及び事業税            | 1,592                                       | 1,372                                       |
| 法人税等調整額                 | —   | —   |
| 法人税等合計                  | 1,592                                       | 1,372                                       |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△)       | 12,546                                      | △41,429                                     |

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（新型コロナウイルス関連）

2022年3月にまん延防止等重点措置による営業時間の短縮は停止したものの、重点措置の解除から5月まで東京都においてはリバウンド警戒期間になったことなどから、新型コロナウイルスの当社の業績に与える影響は、当四半期会計期間においても引き続き顕在化しております。これらの状況を鑑みて、既存店売上高は、当事業年度の期央にかけて当該感染症の感染拡大前の概ね8割程度まで回復すると仮定を継続した上で、固定資産の減損等の会計上の見積りを行っております。

なお、今後経済環境への影響等が上記仮定と乖離する場合には、当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に影響を与える可能性があります。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

これにより収益と費用を総額で認識していた取引のうち、代理人として行われる取引については、純額で収益を認識することとしています。

この結果、当第1四半期会計期間の売上高及び売上原価は42,819千円減少しておりますが、営業損失、経常損失及び税引前四半期純損失に与える影響はありません。

また、収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

さらに、「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号2020年3月31日）第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第1四半期累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

**【セグメント情報】**

当社は、店舗の運営等を通じたカルチャーコンテンツの提供を行う事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (収益認識関係)

## 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

当社は、店舗の運営等を通じたカルチャーコンテンツの提供を行う事業の単一セグメントであり、顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、以下のとおりであります。

(単位：千円)

|               | 当第1四半期累計期間<br>(自 2022年3月1日<br>至 2022年5月31日) |
|---------------|---|
| 飲食サービス        | 534,177                                     |
| コンテンツ企画サービス   | 198,711                                     |
| 顧客との契約から生じる収益 | 732,889                                     |
| その他の収益        | -   |
| 外部顧客への売上高     | 732,889                                     |

### 3. その他

（重要事象等）

2022年3月まで発出されたまん延防止等重点措置により営業時間を短縮したことや、重点措置の解除から5月まで東京都においては、リバウンド警戒期間となるなど十分な事業活動が行えない状況でございました。また、前事業年度に実行した資本政策により債務超過は解消されたものの、当第1四半期累計期間は、営業損失88百万円、経常損失40百万円を計上し、継続企業的前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

このような状況を解消するため、コスト削減の継続及び様々な施策による販売拡大策を実施しております。また、不採算店舗の退店効果が徐々にでていたり一部店舗でリバウンド需要が見え始めていることから、当面の運転資金は十分に確保できる状況であり、継続企業的前提に関する不確実性は認められないと判断しております。当該状況を改善するための対応策は、「2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析に記載しております。